



ジェンダー平等委員・女性委員のみなさんから協力いただきました



より多くの相談が寄せられるよう、今後も周知活動に努め、労働相談から実態を把握し、生の声をみんなに共有し、問題解決へむけ、積極的に取り組んでいかなければなりません。

2004年より連合は6月を「男女平等月間」と定め、連動した取り組みとして「男女平等」をテーマに全国一斉集中労働相談を実施しており、連合新潟でも

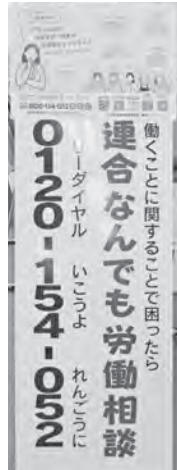
女性のための全国一斉集中労働相談に合わせ、5月9日から県内全域を街宣車で回ったほか、16日には相談ホットライン担当者研修会を実施。周知や相談体制の強化をはかり、6月6日と7日の2日間「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」を職場で悩むあなたを応援（サポート）します！をテーマに、ジェンダー平等推進委員会の委員と女性委員会の

委員から相談員として協力をいただき労働相談ホットラインを実施しました。

新聞記事に掲載、FacebookでのCM、各地方紙でも周知をはかり、相談は2日間で6件寄せられ、「急な子どもの病気で長期休暇を希望したところ退職を促された。辞めなければならぬのか」などの相談がありました。



上越での街宣活動



仕事で悩むあなたを応援します！

6月は連合男女平等月間 「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」

連合新潟

第388号 2023.6.15
日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 牧野茂夫
題字 宮崎風穂
定価 1部5円

購読料は会費に含む

6月の主な活動

- 3～4日 はたらくものの音楽祭
- 5日 第3回労働条件委員会
- 6日 北陸ブロック 最賃担当者会議
- 7日 第2回医療部門連絡会
- 11日 ワークルール検定
- 15日 第8回四役会議
- 17日 女と男フェスティバル
- 18～19日 北陸ブロック 役職員研修会
- 20日 第8回執行委員会
- 27日 第72回地方委員会
- 29日 北陸ブロック 青年代表者会議

連合新潟
ホームページ



新潟労働局へ雇用における 男女平等に関する要請を実施

連合では、6月を男女平等月間とし、男女平等に関するさまざまな取り組みを展開しています。その一環で毎年、新潟労働局雇用環境・均等室へ、雇用における男女平等に関する要請を行っています。今年は、6月5日にジェンダー平等推進委員会7人で要請を行いました。



整備「女性のジェンダー平等で認め合う社会の実現」の3分野11項目について要請しました。

また、要請項目に対する回答後の意見交換では委員の方々から職場の実態を伝えながら意見交換を行いました。

連合新潟は男女平等も含めジェンダー平等にむけた取り組みをすすめていきます。

県へ緊急要請を実施

政府がエネルギー価格高騰対策支援として「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金」の増額を決定したことを受け、5月15日、新潟県に対し交付金の活用に関する緊急要請を実施しました。

緊急要請では、今まで支援の対象外だった、電気を特別高圧契約で利用する中小企業などに対する支援などが推奨事業として示されたことから、大企業の商業施設などに入る中小企業テナントへの支援の実施、医療・介護・保育・学校などの施設や地域公共交通事業者などインフラ事業者への支援の2点を要請しました。

橋本副知事からは、交付金の活用について、これから検討に入る、要請の内容も踏まえ検討を行っていきたいと回答がありました。



今年度の新潟県予算について理解を深める — 政策研修会を開催 —

5月23日、新潟県総務部財政課の2人を講師に招き、令和5年度新潟県当初予算を理解し、今後の政策立案につなげるための政策研修会を開き、連合新潟執行委員会出席者や政策委員ら37人が参加しました。

概要の説明では、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現にむけた重点的な取り組みとして、県の中長期的な発展のために「脱炭素社会への転換」「デジタル改革の実行」「分散型社会への対応」の3つを掲げつつ、「13の政策パッケージ」に分類化し予算化した各項目などに触れたほか、今年度の主な特徴として、子どもを生み育てやすい環境をつくるための基金の創設と、当事者への支援の充実などが挙げられました。(研修会に使用した資料は、新潟県ホームページ『令和5年度当初予算の概要』に公開されています。)



新潟、富山、石川、福井の4地方連合会で構成する連合北陸ブロック連絡会は、ウイリス禍で縮小またはWebにて開催されていた各種専門委員会が、感染症の分類が5類に変更されたことを受け、リアル開催をメインとする方式に変更されました。(写真は、ブロック政策担当者会議と最低賃金担当者会議) 本部の担当役員を交え、リアル開催ならではの、臨場感の中、活発な論議が行われています。



6月6日最低賃金担当者会議(長岡市)



5月30日政策担当者会議(富山県)

北陸ブロック各種委員会 リアル開催の再開へ!!

連合新潟の組織拡大目標達成にむけた取り組みについて、途中経過や現状を各構成組織・地域協議会から報告してもらいました。構成組織からは、労働協約等の見直しを行い、組合員範囲の拡大につながったこと。地域協議会は連合新潟とともにがんばりましょう。

前回の委員会で確認した連合新潟の組織拡大目標達成にむけた取り組みについて、途中経過や現状を各構成組織・地域協議会から報告してもらいました。構成組織からは、労働協約等の見直しを行い、組合員範囲の拡大につながったこと。地域協議会は連合新潟とともにがんばりましょう。

2023年度 第2回組織対策委員会開催

5月23日に、各構成組織の組織担当者22人の出席で、第2回組織対策委員会を開催しました。

冒頭、①新規加盟組合(未組織企業への組合づくり) ②組合範囲の拡大(既存組合の組織内拡大。パート、契約社員、嘱託、定年再雇用者など短時間労働者の組合員化) ③未加入組合員の加入(既存組織の維持・拡大行為)の3つを連合新潟として「組織の拡大」とする、言葉の定義を再確認・共有しました。



左が講師UAゼンセン高奥主任

第54回はたらくものの音楽祭開催

毎年、全国各地で開催され、第54回を迎えた「はたらくものの音楽祭」が、6月3日(土)4日(日)の2日間、長岡市のリリックホールで開催されました。この音楽祭は、日本音楽協議会(日音協)、連合などで構成する実行委員会により開催されてきました。今回も昨年12月に日音協新潟県支部、連合新潟、中越地域協議会で新潟県実行委員会が結成され、準備をすすめてきました。

今回のテーマは「届け 私たちの思い 歌にのせて 空に広がる花火のように」。音楽祭には全国から35団体の出演があり、2日間にわたって演奏が繰り広げられました。オープニングには県内の労組等からの一般公募の参加者も含めた合唱団が登場し、今回の音楽祭のオリジナル曲などを披露。この他に、県内からも労組内のサークルなど多くの出演があり、また「劇団blueジーンズ」(新潟市)がゲスト出演しました。今回の音楽祭を通じて連合の目指す、「支え合い・助け合う社会づくり」の一つの起点が生まれたと思われまふ。

音楽祭へ協賛いただいた構成組織、加盟組合の皆様、大変ありがとうございました。



ぎこちない手話でも
しっかり伝わりました

きます。

また、ユースラリーの前段には地協青年代表者会議も開催し、情報交換を行いました。ここ3年間は、ウイルス感染防止のため、全体的に活動を抑え気味でしたが、今期に入って各地協とも活動が活性化している様子が見え、お互いの刺激にもなったようです。

連合新潟青年委員会は、今後も青年層の組合員の学習・交流の場を提供していきます。

参加者からは「相手のことを考えたコミュニケーションが大切で、それは聴覚障がいの人に対してだけでなく、日常でも意識していかなければいけない」とい

ました。その後は、参加者それぞれの名前、数字、あいさつなどの簡単な単語の手話表現と表情の大切さを習い、手話での自己紹介や伝言ゲームで大いに盛り上がりました。

また、ユースラリーの前段には地協青年代表者会議も開催し、情報交換を行いました。ここ3年間は、ウイルス感染防止のため、全体的に活動を抑え気味でしたが、今期に入って各地協とも活動が活性化している様子が見え、お互いの刺激にもなったようです。

連合新潟青年委員会は、今後も青年層の組合員の学習・交流の場を提供していきます。



「I LOVE YOU」のハンドサインで集合写真

手も口ほどに物を言う

第27回ユースラリー&

地協青年代表者会議を開催

5月27日、青年委員会は

新潟市内で第27回ユースラリーを開催。今回は新潟県聴覚障害者協会の協力のもと、「見えない障がい」といわれている聴覚障がいをもつ働く仲間が、どんなことで困り、どんなフォローを必要としているかを学びました。その後は、参加者

連合新潟 佐渡地協
意見交換会

5月13日、2回目となる

佐渡地協との意見交換を実施。今回は前段に「愛のカーンパ」申し込み団体に対し面談を兼ね、団体視察を実施、併せて佐渡地協推薦議員や地協幹事とともに6月の全国一斉労働相談ホットラインのための停止街宣も行いました。

その後意見交換会を開催、主催者を代表し牧野会長、地協代表として岩崎議長から挨拶をいただきました。普段できない副議長・事務局次長との意見交換をしたいし、できれば幹事も・・・というところで、地協サイドは10人で参加しました。

まずは「組織拡大」に関して、筒井副事務局長、渡邊オルガナイザーより「連合新潟組織拡大プラン2030」実現にむけた取り組みの説明を受け、「組織化対象企業・団体リスト」を基に意見交換をしました。幹事から企業内情報提供もあり、更に、情報共有しすすめていきます。中立組合に関しては更なる接点強化に努めていきます。

次に「佐渡地協の活動について」は、地域協議会活動推進会議開催にむけた事前チェックを用いて説明し、全体的には、強化すべき取り組み、基盤となる取り組みはできていると感じています。

また、地区労協事務局長の配置で、フードバンク・海岸清掃ボランティア等に組合員が参加することができるようになってきています。更に多くの参加に繋げていけるかが今後の課題です。

全体を通して、連合新潟との意見交換は、参加された皆さんにとって有意義な時間であり、今後の地協活動に活かしていただけるものと確信しています。

また、地区労協事務局長の配置で、フードバンク・海岸清掃ボランティア等に組合員が参加することができるようになってきています。更に多くの参加に繋げていけるかが今後の課題です。

また、地区労協事務局長の配置で、フードバンク・海岸清掃ボランティア等に組合員が参加することができるようになってきています。更に多くの参加に繋げていけるかが今後の課題です。

2023連合新潟 地域活性化セミナー

人生100年時代！
あなたらしく生き生き
働き続けよう！

日時：2023年7月21日(土) 13:30~15:00
会場：新発田市 イクネスしばた多目的室1

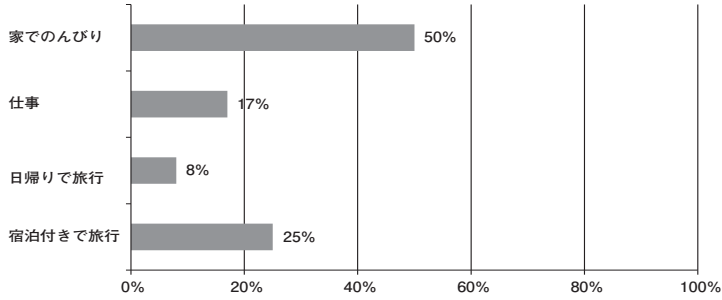


5月ホームページアンケート結果発表

質問：5月のHPアンケートは、「ゴールデンウィークの主な計画」についてでした。

結果は、家でのんびり派が最多でしたが、2番手が「宿泊付きの旅行」となりました。昨年同じ月に似たアンケートをとった際の(単純比較できませんが)遠出の旅行者が0人だった結果から思うと、活気が戻ってきたようですね！

さて、6月の連合新潟HPアンケートは、「育児休業制度」の活用についてです。今回は男性を対象にしています。連合新潟ホームページからぜひ投票してください。



連合新潟推薦候補予定者

7月の自治体選挙

〇妙高市議会議員選挙推薦候補者

投票日 2023年7月16日
定数 (16)

あべ ゆきお
阿部 幸夫
無所属 現② 70歳



新光町なう

今年も20年来
通い続けている
キャンプ場へ出
かけた時のこと
明らかに場内ル
ールが増えてい
る。就寝時間や
ゴミの分別ならわかるが、
テント内火気厳禁や音
楽・ダンス禁止など、更に
はドローン持ち込み禁止ま
で、長年キャンプをしてき
た者には違和感だらけの内
容。近年コロナ禍でのキャ
ンプブームは知っていたが、
ルールを知らない守れない
人が増加したのだろう。大
自然を満喫しながら、誰に
も邪魔されず自由に過ごす
のがキャンプの醍醐味のは
ずが、世の中の変化を感じ
た出来事だった。(YG)

連合新潟 2023春季生活闘争 第6回集計結果(5月19日公表)

☆回答・妥結報告があった組合192組合(43,709名)。

☆集計可能な平均方式組合の結果は以下の通り。

☆「2023額・率」と「2022額・率」すべてのデータがないところは集計対象外。

定昇込み平均賃上げ方式【回答・妥結集計】

	集計組合		2023				2022同時期				対 比			
			加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
計	111	30,312	9,132	3.35	6,868	2.78	5,538	2.07	4,172	1.68	3,594	1.29	2,696	1.10

【一時金：回答・妥結集計】

回答・妥結報告があった組合は、年間56組合(18,727名)、夏季のみ22組合(3,916名)。
額・月数とも集計可能な組合の結果は以下の通りです。

1. 年間回答妥結集計結果

集計組合	2023				2022同時期				対 比			
	加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
計	33	13,939	1,197,842	1,097,597	1,205,148	1,095,334	-7,306	2,262				

【月数集計】

集計組合	2023				2022同時期				対 比			
	加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数
計	44	16,761	4.19	3.98	4.22	3.94	-0.03	0.04				

2. 夏季のみ回答妥結集計結果

※夏季のみ回答、年間回答含む

集計組合	2023				2022同時期				対 比			
	加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額
計	38	9,818	530,895	473,855	532,082	468,846	-1,187	5,008				

【月数集計】

集計組合	2023				2022同時期				対 比			
	加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数	月数
計	48	12,413	2.00	1.91	2.00	1.87	0.00	0.04				

組み合わせて安心！あなたの安全運転を支えます！

マイカー共済 +

自賠責共済

自動車総合補償共済

自動車賠償責任共済

基本補償	
ご自身の補償 (人身傷害補償) 5,000万円 (自動車事故発生後10日間)	相手方の補償 (対人賠償) 無制限 (対物賠償) 無制限
運転中の ロードサービス付き (24時間365日対応)	特約 弁護士費用等補償特約 自転車賠償責任補償特約 など

自賠責共済(保険)とは、自賠法(自賠責保険についての法律)によって、道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)・原付自転車を使用する際に、加入が義務づけられている共済(保険)です。	
●お支払いできる事故 被共済自動車運転中に、他人にけがをさせたり、死にさせたことにより賠償責任を負った場合に共済金をお支払いします。	
●お支払いの内容	
死亡	最高 3,000万円
けが	最高 120万円
後遺障害	程度に応じて4,000万円〜75万円

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意事項)」を必ずご覧ください。

マイカー共済・自賠責共済あわせてのご加入をおすすめします。

こくみん共済 NEWS 2023

全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済(全労済)

新潟推進本部(新潟県総合生活協同組合)

新潟ろうきん 2023年4月1日〜12月30日

ローン見直し大作戦

A賞 アイロボット ロボット掃除機 ルンバ i3 12名様

B賞 UCギフトカード 5,000円分 120名様

C賞 QUOカード 3,000円分 68名様

期間中に他金融機関ローンの借換えを用途として各種ローン(30万円以上)を新規契約いただいた方の中から抽選で合計300名様に当たる!

【抽選・当選発表】●抽選は3回に分けて行います。1回目は4月〜6月の契約者を対象に7月に、2回目は7月〜9月の契約者を対象に10月に、3回目は10月〜12月の契約者を対象に1月に行います。当選本数は、各期A賞は4本、B賞は40本、C賞は56本とさせていただきます。●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。※証書交付につきましては、返済年数2年以上の契約が対象となります。※自己預金担保ローンは対象外とさせていただきます。※マイプラン等の当座貸越商品は、期間中に借換えを用途として新規契約し30万円以上の借入実績がある契約が対象となります。※賞品の画像はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。※キャンペーンについて詳しくはろうきんへお問い合わせください。

新潟ろうきん 検索